



ひと一人の個性が輝く

NPO法人 十人十色

と
い
ろ
通
信

2025年夏号

8月20日発行

Vol. 61

「おてんとうさんが見とられる」
という言葉を書いたことがありますか？

2025年の総会も無事終わり、役員さん全員続投です。本年もよろしくお願いたします。

今回「見学・研修」に来られた民生委員さんなかに、塾時代に関わったA君のお母さんがいらっしゃって、当時のことを総括して語っていただきました。

A君は、当時荒れていて、塾に相談に見えていました。彼と出会ったとき、私は「素敵なかっこいい大人に会わせてあげたい」と思い、滋賀県の湘南学園に一緒に行き、理事長（当時）の中沢弘幸さんとの場を設けました。A君は、変わりました。責任もってボランティアをし、「ちゃんとしよう」と全力をかけているのがわかりました。

忘れもしない雪の日事件。私は32年間塾をしていましたが、一回だけ、塾にたどり着けない程の大雪に見舞われたのです。その日、塾生に連絡しましたが、連絡つかない生徒がいたのです。その時、A君が歩いて塾へ行き、生徒を待っていてくれたのです。私は本当に感動しました。どんなことがあろうが、A君は大丈夫と確信したのです。その後、A君は次々にいい出会いがあり、今や会社を経営しているそうです。



理事長 岸本 美鈴

その話を聞きながら、人との出会いは本当に財産なのだと痛感しました。
「人は誰でも、変わる。いつからでも変わる。悪くなりたい人はいない。」
その理念で私は長年利用者さんや塾生さんとかかわってきました。

しかし、何十年も前に知っていたBさん（利用者やスタッフではない、ただの知り合い）が詐欺事件を起こした話を聞きました。人をだまそうとしたり、だまして得したという話、あるいは、選挙の票を売るなどなど…、とてもじゃないけれど、信じられないような話を冗談のように言っていた人でした。注意すると、「まじめ～」と相手を笑いものにする。人をだまして得したと思う。ごまかして得したことをラッキー！と喜ぶ。
そんな人になす術はないのだろうか？何十年も前に出会い、「変だ」と感じて注意した。今回事件を起こしたと聞き、私の言葉は届かなかったのだと痛感しました。

最初の事例のA君のように、学びなおして、ちゃんと生きている人がいる一方で、Bさんのように事件に発展させてしまう人がいるのです。Bさんだって、いい人と出会っていたに違いない。それなのにそれを良縁にできず、詐欺事件を起こした仲間との出会いを良縁だと思ってしまう。
日々感謝し、人の役にたつことを心から喜びあえるように変化している利用者さんたちと暮らす中で、「お金に魂を売った」「世の中をおちよくっている」人たちに向けて、どんな言葉が届くのか、いまだ模索しています。

NPO 法人十人十色 理事長 岸本 美鈴

十人十色の事が
日本海新聞に掲載されました

25 特定非営利活動法人十人十色（鳥取市用瀬町）

誰もが不合理な状況に置かれることなく、安心して暮らせる社会を目指して2005年に設立した。障害者福祉事業や高齢者福祉事業、地域活性化の活動などにも幅広く取り組んでいる。地域を元気にする県内の優れた地域づくり活動に贈られる「令和6年度鳥取県ミラ・クル・とっとり運動・SDGs活動表彰」一般部門の優秀賞を受賞した。

地域のミライをみんなでつくろう！
ミラ・クル・とっとり運動

障害者や地域の課題解決

理事長の岸本美鈴さんは、鳥取市内で35年間にわたって学習塾や寄宿塾を経営。社地区で、後継者不足に悩む住民の田畑で米や野菜をいざさっかけに十人十色を栽培するほか、約50年前に立ち上げ、障害者向け「塗絵」の復活を願う声や「社」型作業所などの運営支援として歌と踊りを復活。利用者や職員が「丸となり、地域の担い手として大きな役割を果たしている。」

岸本理事長は20年間の活動を「困っている人を助けようとしたら、たくさんの事業になった」と笑顔で振り返り「目の前で起きている課題を解決するための活動を「これからも変わらず続けていきたい」と意気込みだ。

復活した社音頭を地域の祭りなどで披露した。

よっこらしょ



グループホーム
知的、精神の手帳がある方



休みの日にホームの皆さんと過ごすことの少ないIさんにお好み焼きを作りますか？と声掛け、利用者さんのNさん、Sさんと一緒にキャベツ切りを熱心にされ、ヘラ返しも上手にされました。また作りましょうと伝えると笑顔で「はい」と返答をされ、とても嬉しく思い今度は何を作ろうかととてもワクワクしました。

文/小谷 朱美



最近ホームでは休日や夕食後などにレクリエーションとしてトランプをしています。リビングに集まって神経衰弱・ババ抜き・ジジ抜きなど色々なトランプゲームをします。皆さん勝った時には喜び、負けた時には悔しがるの感情をあらわにしてとても楽しんでおります。いつもあまり感情を表に出さないIさんも勝ったら嬉しそうに笑顔をこぼします。休憩時間のホームのリビングは和気あいあいと和やかな時間が流れております。

文/山本 卯多

789 なんやこの 作業所

就労継続支援B型事業

★働く、内職、農業など

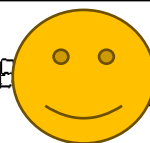
生活介護事業

★アート、ラジオ体操など訓練・リハビリ

生活介護



8月18日曜日



将棋勝ちました

感じはとっても良かったです

楽しかったです



作業所に通うHさん。退院したての頃から比べるとメキメキと変化しています。将棋をしたり、アートをしたり、大きな声で歌ったり…。初めて大きな声で青春の歌を歌ったときには、スタッフの方がびっくりたまげて、飛び上がって大喜び。こんなことがあるからこの仕事は楽しくてやりがいがあるのだとスタッフは大はしやぎ。

文/岸本 美鈴

B 型



外作業の好きなTさん。

春は田植えに草刈りと忙しい忙しいと言いつつ表情はにこやかです。夏に向かうにつれ次第に外作業が減り内職に入ることが増えると口数も減り、笑顔も少なくなっていました。

ある日の事、「苗が余っとるけえ植えてもらえんか」と、大量の夏野菜が持ち込まれ、早速声をかけたところ、「何処に植えたらいいか分からんけど」と言いつつ表情も変わりました。

その日以降、スコップで耕し、畝を立て、次々と苗が植えられていきました。休日をはさみ、久々に畑に出たTさんはその日の振り返りに「野菜たちが僕を待っていた」と嬉しそうに書かれていました。やっぱり外作業が好きなんですね。

文/安東 文枝

今年もらっきょうの根切り作業をしました。

天候に恵まれ、暑すぎる日もなく良かったです。

粒も全体的に大きくたくさん量を切る事が出来ました。

ただ、スタッフの体力的な問題もあり今後続けていけるか心配なところです。

文/小谷 尚久



作業所では毎年田んぼの苗を自分たちで作っています。春の糞撒き、毎日の水やり。苦勞の甲斐もあって綺麗に苗が育ったのですが、おいしそうだったのか鹿も味見に…田植えの前にたくさん食べられてしまいました。うーん。

文/岸本 一平

ちゃんちゃん

小規模多機能型居宅介護
介護予防小規模多機能型居宅介護事業所

「ちゃんちゃん」は、近隣の高齢者の方に利用して頂いています。宿泊の方、通いの方、訪問の方…それぞれの利用者さんに合ったサービスを提供しています。

七夕

今年も利用者の方と七夕をしました。「旅行に行きたいな!」「元気になりたい」「お腹いっぱいお菓子が食べたい」などそれぞれの願いを込めて書いた短冊を笹竹に飾りました。七夕は単なる星祭りではなく、人々の願いや希望を託す特別な日として古くから大切にされている行事だそうです。

「ちゃんちゃんの皆さんがこれからも健康で過ごせますように…」



笹巻き作り

グループホームの方と一緒に笹巻き作りをしました。「おずかしいなあ…」「上手く出来んけど食べたら美味いけ…」など言いながら賑やかに皆さん楽しそうでした。出来上がった笹巻きは蒸しておやつに提供しました。

皆さん「美味しかった」と喜んでおられました。利用者Uさんのご家族も一緒に手伝って頂きました。ありがとうございました。

夏のドライブ

浦富海岸までドライブに出かけました。日差しが強く車から降りるのは諦めましたが、海を見渡すことが出来ました。利用者さんも嬉しそうににこにこ笑っておられました。



邂逅

このページでは十人十色と交流のあった方々との思い出を紹介させて頂いております。



7月22日 岩美町民生委員会の皆様、見学研修のため来所グループホームやちゃんちゃんを見学していただいた後、いよいよ作業所です。作業所では、「いらっしやませ」や「ありがとうございます」は毎日練習していますが、今回は、就労支援B型の利用者の皆さんに、自分たちの仕事を説明していただきました。

そして、物品販売の際にも、初めての利用者さんに電卓や計算を任せました。



佐治町の地域食堂にて



コロナ禍以降、困窮した学生さん達への支援物資を持って環境大学へ(更生保護)

文/岸本 美鈴

大活躍のアート

～しょうがい者アートって知ってる？～

をテーマに来て！見て！アート展を川端 BAR FEET で 3月8日～3月12日(5日間)

長時間展示の今までに無い試みを開催。沢山の方に見て頂いたご縁で鳥取市移住。交流情報ガーデンで当初6月12日～24日の予定が評判良く7月末まで延長しました。

マンドリン
バイオリン
歌声
ピアノ
ギター
バンジョー

ebako fes.

2025.9.6 sat
OPEN 12:00
START 13:00
1stage 13:30
2stage 15:30
finale 20:00
入場料 4000円

at 湖山池ベース 鳥取市良田 354-1

主催：ebako fes. 実行委員会
ご予約・お問い合わせ
090-1956-0563
えばこGOHAN いまいる

イベント
セラピー乗馬体験&アート
みんなで馬を描いてみよう

誰かいる人も、ない人もみんなで乗馬体験・みんなで馬の絵ごう！！
10:00～12:00 参加費 無料 湖山池ベース内
主催：認定NPO法人ハーモニカレッジ NPO法人十人十色

湖山池ベースではじまった、夏の終わりの音楽会。
2025年 ebako fes. を彩る人たち。

全国に音楽を届けるツアーミュージシャン

★2部ステージメンバー

吉崎ひろし
卓越したテクニックと豊かな表現力を持つバンジョー奏者・シンガーソングライター。フォーク・ポップス・ブルース・クラシックからオリジナル音楽まで、幅広い音楽を「魂」と「ジャンル」で表現、優しく温かい独自のサウンドは、従来のバンジョーのイメージを変えた。

前田宏樹
湖内内の田舎に暮らす、ブルグラス・マン・トリップ系なYouTuber教師本作家。著作は「はじめてのフラット・マンドリン(ギター・ミュージック)」ほか、海外レベルでもCD発売し、アメリカやオーストラリアなどで活動。

湯浅秀行
歌手兼生体商人HAGEちゃんを養育し、良い塩梅の田舎町を小惑の旅 四半世紀 来たる古希を目指して、ゆっくり幸せ歌い続けますー)

清水明日香
シンプルでピアノ好き語り、通き通った力強い歌声には「心が落ちつく、癒される」と定評あり。全国ライブ活動を行うと同時に、生まれ育った大阪府東区で歌声サロンや地域情報発信YouTube「暮らしチャンネル」のパーソナリティを務める。

チェイスちゃん
音楽は勉強だ！うたとギターの両立と、バ・イオリン専攻がなでの2人が、日常に寄り添ったやさしい音楽から、果てはクラシック、ロック・ロールにいたるまで、すべて笑い飛ばして演奏しまくる大層居直屋系音楽ユニット。

音響：福田 今 出真緒

★1部ステージメンバー：武部仁・みによる・栄月・はたがさきふあみりいぼんど

ebakofes. 総合プロデュース 吉崎ひろし
音響全般：福田全利
会場整備：湖山池ベース
デザイン：えばこ
協賛：NPO法人十人十色
認定NPO法人ハーモニカレッジ
主催：ebako fes. 実行委員会
ご予約・お問い合わせ
090-1956-0563

ご縁はつながり

9月6日(土) **えばこフェスティバルに「馬とアート」10時～12時**

9月21日(日)空山ポニー牧場で「馬とアート」詳細はまたお知らせ

しょうがいがある人もない人も乗馬体験をしてお馬さんを描いてみよう
これまた今までにない試みをします。

また倉吉鳥取県立美術館にS君、T君2名の作品展示(レプリカ)
オリジナル作品は地元用瀬町の屋住ゲストハウス古民家長谷川邸に展示、
訪れたインバウンドのお客様にも見て頂いています。

今後もしょうがい者アートを多くの方に知って、目に留めて頂くために沢山の方にお力を借り、皆で努力していきます。



本夜本昼は不定期に開催しています
 どなたでも参加出来ます。好きな本、
 お気に入りの本を一冊持ってきて下さい。
 夜に開催は本夜、昼に開催は本昼。読書会。



7/13(日)昼、ホーム 456 リビ
 ングにて本昼が開かれました。
 戦国武将好きなYさんはくらべ
 る図鑑を、季節の事に敏感な I
 さんは暮らしの本を、などなど
 それぞれ個性あふれる本を紹介
 しました。
 皆さん盛り上がりながら本の紹
 介を聞いており、とても楽しい
 会となりました。

文/山本 卯多

今回皆が紹介している本
 戦国武将図鑑/嫌われる勇気/
 魔法のホットケーキミックスおやつ 303/
 二十四節季の暦使い暮らし/自分から2/
 これ、台所でつくれます。

2025年4月～年7月までの行事

4月

- 3日 ホーム456スタッフ会議
- 6日 犬山神社春祭りに参加
- 17日 789作業所スタッフ会議
- 21日 感染症対策委員会
- // 熱中症対策委員会
- // 身体拘束適正化委員会
- // 虐待防止委員会
- // BCP対策委員会
- 23日 ちゃんちゃん運営推進会議



5月

- 1日 ホーム456スタッフ会議
- 16日 成年後見人さん来所・面談
- 22日 789作業所スタッフ会議



6月

- 1日 地域の運動会に参加
- 5日 ホーム456スタッフ会議
- 17日 感染症対策委員会
- // 熱中症対策委員会
- // 身体拘束適正化委員会
- // 虐待防止委員会
- // BCP対策委員会
- 19日 789作業所スタッフ会議
- 20日 成年後見人さん来所・面談
- 21日 十人十色総会
- 30日 789作業所スタッフ会議(臨時)

7月

- 3日 ホーム456スタッフ会議
- 6日 岸本理事長千代南中学校訪問(更生保護)
- 7日 岸本理事長用瀬小学校訪問(更生保護)
- 13日 犬山神社夏祭りに参加
- 17日 789作業所スタッフ会議

鳥取県主催のふるさと納税「ギフ鳥」から
寄付をお願いします！

目標
550万円

ご寄付の使い道

■アート活動費用や運営経費全般



アート活動を希望する利用者（しょうがい者）との出会いからスタート、5人のアーティスト（利用者）が中心となって日々の活動努力が作品を生み出しています。その作品の制作の材料の購入資金や団体の運営経費全般にあてたいです。



●一口5000円からご寄付頂けます。●寄付額は所得税の控除対象になります。

屋根の補修	500万円
アート活動の費用	50万円

寄付はこちらから▶



ギフ鳥についての詳しい説明はこちらの QR コードからご覧ください。
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/303522.htm>)

ご寄付ありがとうございました (令和7年3月31日~7月31日迄)

吉川貴美代様、坂出節子様、匿名希望様、田中美津代様、福山祐正様、畑上公子様、日出嶋香代子様
【ギフ鳥より】

光浪房夫様、田上伸子様、田中俊一様、福壽みどり様
<継続寄付ありがとうございます！>
青柳順子様、西尾千代美様、岸本美鈴様、森井麻貴様

継続寄付はホームページからしていただけます。
どうぞよろしく願いいたします。

編集後記・・・毎年更新されていく記録的な猛暑が続きますね。外を出歩くだけで身の危険を感じるような日差しの中、次々に出てくる熱中症対策用品を眺めながら過ごしています。皆様も炎天下の中、無理をせず無事夏を乗り切ってください。

岸本 一平